

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名：開胸手術後の離床遅延因子に関する実態調査
- ・目的：当院の心臓血管外科における離床遅延因子に関連する要因を見出すことで在院日数の短縮を図ることができる。在院日数の短縮は早期の退院・社会復帰につながり、患者様の満足度や病院評価にも繋がると考える。また明確な課題を抽出することは看護の課題を明確にすることにも繋がりに在院日数の短縮にむけ提供する看護の質も向上すると考えられる。
- ・研究期間：臨床研究IRB承認日～2024/3/31
- ・研究対象：2020/12/1～2021/6/30

利用し、又は提供する試料・情報の項目

：患者背景として年齢・性別・手術日・手術区分・疾患名・術式・電子カルテより、離床日数・リハビリ介入日・離床の方法・術前の左室駆出率（以下 EF）・重症経過表より、集中治療室滞在日数・人工呼吸器装着期間・気管切開・栄養開始日・入室時 SOFA（以下敗血症関連臓器不全スコア）・平均血圧 65mmHg 以上・昇圧剤の種類・動脈圧ライン（以下 A ライン）・中心静脈カテーテル（以下 CV）・スワンガンツカテーテル（以下 SG）・体外式ペースメーカー・透析・集中治療室におけるせん妄評価法（以下 CAM-ICU）・客観的痛み評価スケール（以下 BPS）・主観的痛み評価スケール（以下 NRS）・アルブミン値・有害事象

利用する者の範囲

：A棟4階CICU 看護師 主任 相庭克行

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：A棟4階CICU 看護師 主任 相庭克行